



## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

# 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用  
はできませんのでご了承ください。



1 619 JT2 229

1 619 JT2 229 (2019.02)

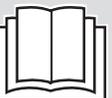
## コードレスクリーナー Unlimited BBS1...



### 取扱説明書

このたびは、弊社コードレスクリーナーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

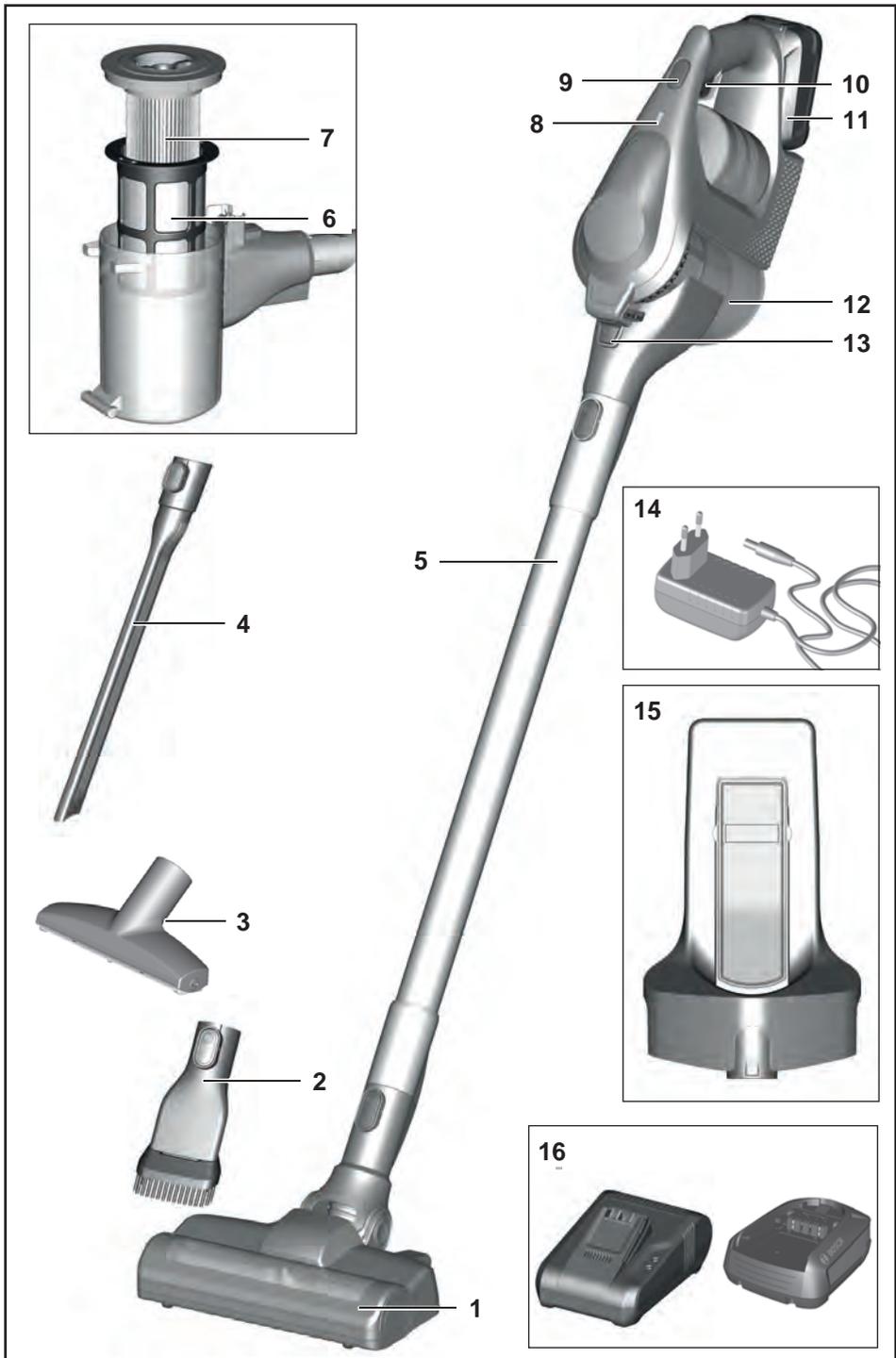


\*8001150146\*

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

# 目次

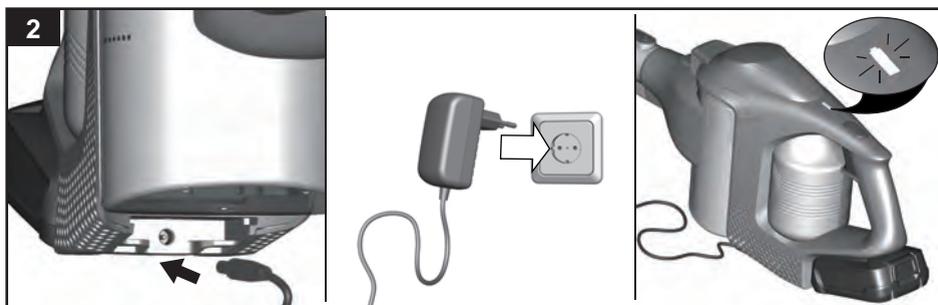
安全上のご注意.....	10
警告表示の区分.....	10
リサイクルのために.....	17
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください.....	17
本体の廃棄について.....	17
使い方.....	18
初めてご使用になる前に.....	18
充電する.....	18
付属品を取り付ける・取り外す.....	20
掃除する.....	20
ダストボックスのゴミを捨てる.....	22
フィルターユニットのお手入れ.....	23
ハイパワーモーターブラシノズルのお手入れ.....	24
トラブルシューティング.....	25
クリーニング.....	25
バッテリー残量計の表示.....	26
修理を依頼するときは.....	26
保証に関して.....	27



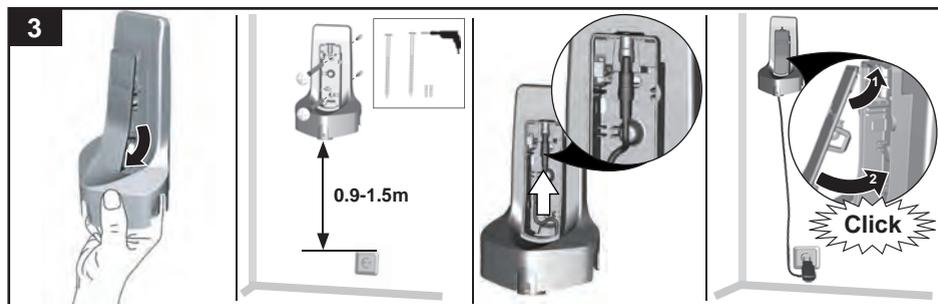
- 1 ハイパワーモーターブラシノズル
- 2 2-in-1 コンビネーションブラシノズル
- 3 布用ノズル\*1
- 4 フレキシブル隙間ノズル
- 5 延長パイプ
- 6 プレフィルター
- 7 メインフィルター
- 8 バッテリー残量計
- 9 ターボモードボタン
- 10 オン・オフスイッチ
- 11 バッテリー\*1
- 12 ダストボックス
- 13 ダストボックス取り外しボタン
- 14 充電ケーブル\*1
- 15 壁掛け用ホルダー\*1
- 16 急速充電器・バッテリー\*1

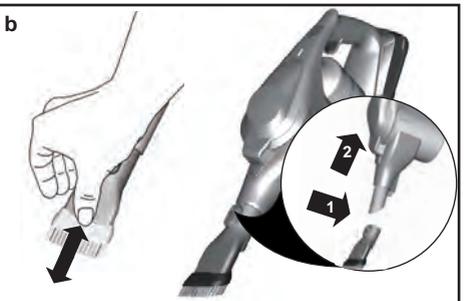
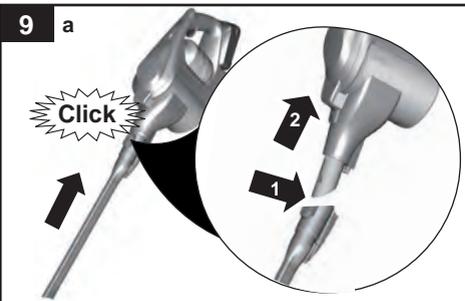
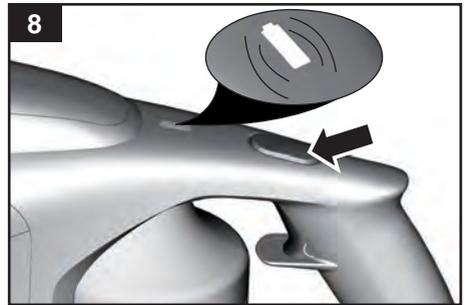
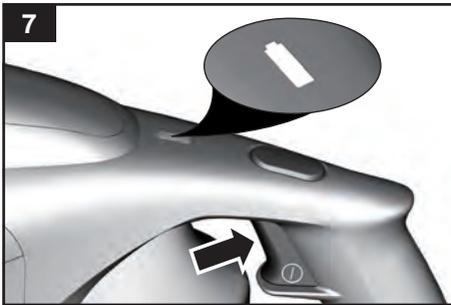
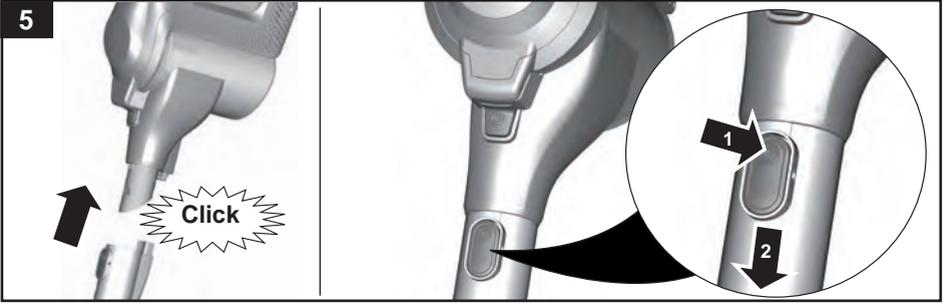
\*1 機種により付属されていないことがあります。

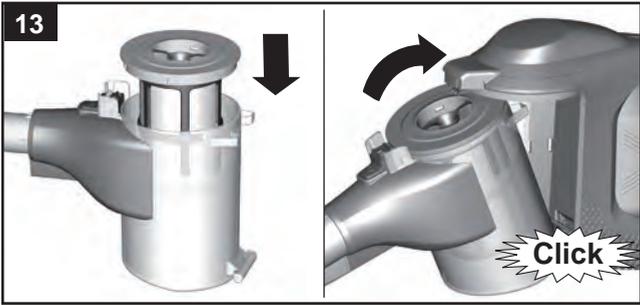
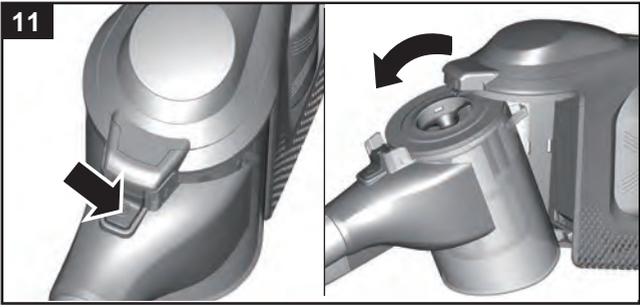
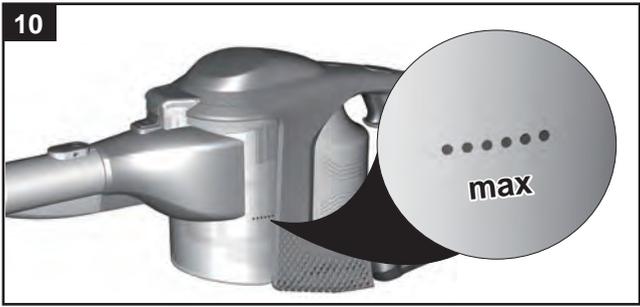
2 ページのイラストは、一部日本仕様のデザインと異なるものがあります。

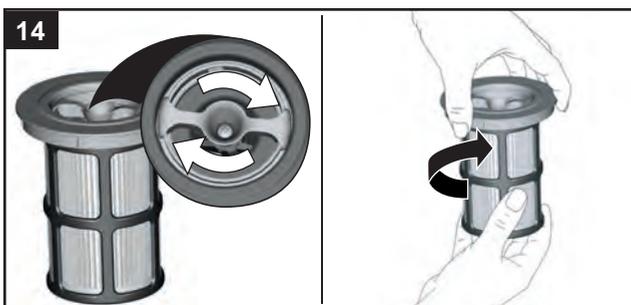
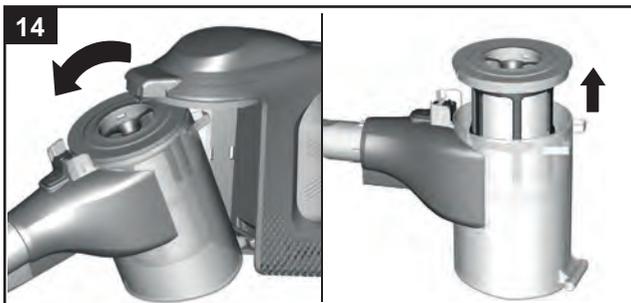


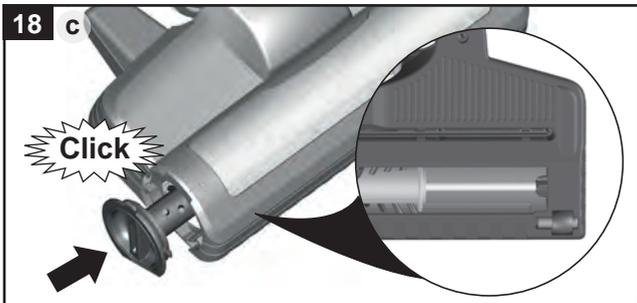
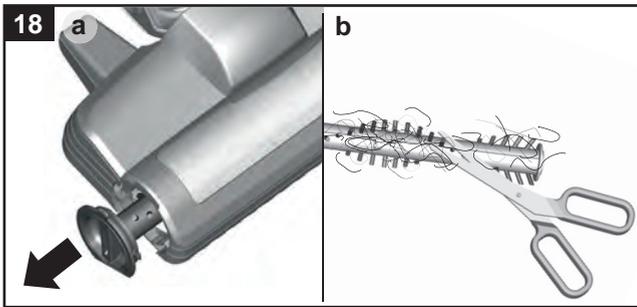
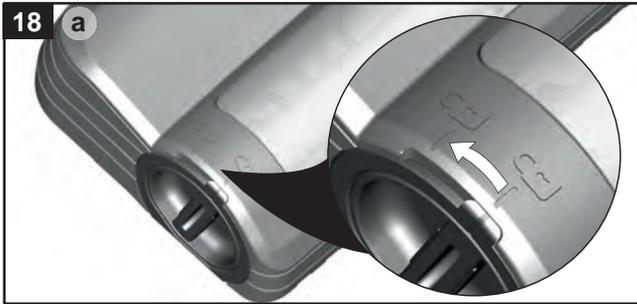
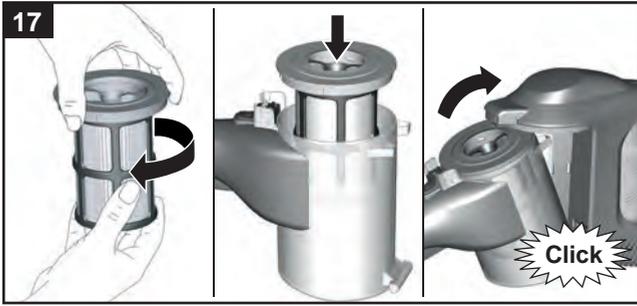
\* 本体のみ仕様「BBS1BASE」には、充電ケーブル用のコネクタ差し込み口はありません。











## 標準付属品

商品名	Unlimited Serie 8 (アンリミテッド シリーズ 8)		
型番	BBS1223WJP	BBS1123BJP	BBS1BASE
ポッシュ DIY用リチウムイオンバッテリー 18V/2.5Ah	2 個	1 個	なし
急速充電器 AL1830CV	1 個	1 個	なし
延長パイプ	1 個	1 個	1 個
ハイパワーモーターブラシノズル	1 個	1 個	1 個
2-in-1 コンビネーションブラシノズル	1 個	1 個	1 個
フレキシブル隙間ノズル	1 個	1 個	1 個
充電ケーブル	1 個	1 個	なし
布用ノズル	1 個	1 個	なし
壁掛け用ホルダー	1 個	1 個	なし

## 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

### 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

 **危険** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

 **警告** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと



守ること

## 充電器・充電ケーブル・バッテリー



- この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しない。  
(けがや故障、発煙、発火などの原因になります)
- 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しない。  
(けがや故障、発煙、発火などの原因になります)
- バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしない。
- バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしない。
- バッテリーを分解したり、改造したりしない。
- バッテリーを金属と一緒に保管したり運んだりしない。バッテリーの端子間を短絡させない。
- バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しない。  
(発熱・発火・破裂の恐れがあります)
- 専用の充電器・充電ケーブル以外では、充電しない。  
(バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります)
- バッテリーを水のような導電体に浸さない。また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させない。  
(発熱、発火、破裂の恐れがあります)

## 警告

### 充電器・充電ケーブル・バッテリー



- 直流電源やエンジン発電機では、使用しない。
- 温度が0℃未満または45℃以上ではバッテリーを充電しない。
- ぬれた手で電源プラグに触れない。  
(感電の恐れがあります)
- 充電器・充電ケーブル、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で充電しない。
- 可燃性の液体やガスのある所で充電しない。
- 充電中、バッテリーや充電器・充電ケーブルを布などで覆わない。
- 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしない。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しない。
- ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てない。  
(捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になります)



- 充電器・充電ケーブルは、定格表示してある電源で使用する。
- バッテリーは、換気の良い場所で充電する。
- 充電器・充電ケーブルを使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜く。
- バッテリーから漏れた液に誤って触れた場合は、水で十分洗い流す。バッテリーの液が目に入った場合は、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受ける。  
(バッテリーを乱暴に扱うと、液漏れが発生する場合があります。バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります)
- バッテリーから蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受ける。  
(損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をすると、バッテリーから蒸気が発生する場合があります。蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります)

## クリーナー本体・付属品



- スイッチに指を掛けて運ばない。
- この取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されている付属品以外のものは使用しない。
- 屋外で使用したり、保管したりしない。  
(本体に雨や水分が入ると、感電の恐れがあります)
- 水洗いや風呂場での使用は、絶対にしない。  
(本体に水が入ると、感電の恐れがあります)
- 以下のものを吸引しない。  
(爆発・火災・感電・けが・故障の原因になります)
  - ・ 水、油、湿ったゴミなど
  - ・ セメント粉、トナーなど固化するもの
  - ・ 金属粉、カーボン粉など導電性の微粉じんやコンクリート粉などの微粉じん
  - ・ 引火性物質(ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など)、爆発性物質(ニトログリセリンなど)、発火性物質(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど)
  - ・ 金属、釘、ガラス、かみそりなどの鋭利なもの
  - ・ 金属の切断作業、研削作業中に発生する研削火花や金属粉など
  - ・ たばこの吸い殻など高温のもの
  - ・ 燃えているもの



- 本取扱説明書を読み、使用方法を十分に理解してから使用する。
- バッテリーを差し込む前にスイッチが“切”になっていることを確認する。
- 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、ノズルや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。  
(破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります)
- 使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに電源を切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼する。  
(そのまま使用していると、事故の原因になります)

 注 意

充電器・充電ケーブル・バッテリー



- 充電器・充電ケーブルのコードを持って充電器・充電ケーブルを運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かない。
- 充電器・充電ケーブルのコードを熱、油、角のとがった所に近づけない。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器・充電ケーブルや、落したり、何らかの損傷を受けた充電器・充電ケーブルは使用しない。
- バッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しない。



- 充電器・充電ケーブルのコードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意する。
- 充電器・充電ケーブルのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換する。

## クリーナー本体・付属品



- 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させない。クリーナーで遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。  
(子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります)
- 指定された用途以外に使用しない。
- 人や動物に向けて使用しない。
- サービスマン以外の人にはクリーナー本体を分解したり、修理したりしない。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているため改造しない。
- モーターがロックするような無理な使い方はしない。
- 人体に害を及ぼす物質（ぶなやオーク材、石材、石綿などの粉じん）は吸引しない。  
(これらの物質は、発がん性があると考えられています)
- 使用中は、ノズルに手や顔などを近づけない。  
(けがの原因になります)
- 本体のノズルや吸い込み口、排気口を塞いだり、手を入れたりしない。  
(けがや故障の原因になります)
- ノズルや吸い込み口に異物が詰まったままで使用しない。  
(吸い込み口が詰まっていると、故障の原因になります)
- ストーブなど高温のものに近づけない。  
(変色や変形の原因になります)
- クリーナー本体を 0℃以下または 45℃以上の所に置かない。

## クリーナー本体・付属品



- 梱包に使用されていたポリ袋やフィルムは、子供の手の届かない所に置くか廃棄する。  
(窒息の危険があります)
- 使用前に、パイプや各種ノズルが確実に取り付けられているか確認する。  
(確実に取り付けられていないと、使用中に予期せずほこりやゴミが漏れ出し、使用者および周囲の人がそれらを吸い込んでしまう恐れがあります)
- 損傷した部品がないか点検する
- フィルターを正しくセットして使用する。  
(正しくセットしないと、モーター故障の原因になります)
- スイッチで始動、および停止操作できないときは、使用しない。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、ハイパワーモーターブラシノズルに近づけない。  
(巻き込まれる恐れがあります)
- 吸引したものを取り除くときや、付属品を取り付け・取り外すとき、または点検・整備の際は、必ずバッテリーを本体から取り外す。  
(不意の作動による事故の原因になります)
- 使用しない場合は、子供の手の届かない、乾燥した安全な場所に保管する。
- 付属品の交換は、取扱説明書の指示に従う。
- 損傷した部品の交換は、取扱説明書の指示に従う。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに交換を依頼する。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに依頼する。  
(事故やけがの原因になります)
- クリーナー本体が倒れないように注意する。  
(クリーナー本体は自立しません)

## リサイクルのために

### 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポツシュは一般社団法人JBR Cに加盟し、使用済みバッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポツシュ電動工具取扱店、ポツシュ電動工具サービスセンター、またはJBR Cリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbr.c.com>】



**Li-ion**

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

### 本体の廃棄について

バッテリー以外の本体および付属品（充電器・充電ケーブルなど）の廃棄については、各自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

# 使い方

## 初めてご使用になる前に 図1

- バッテリーのツメを、クリーナー本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせて差し込みます。“カチッ”と音がするまでしっかり差し込んでください。
- バッテリーを取り外すときは、バッテリー取り外しボタンを押しながら、バッテリーを引き抜きます。

！注意：バッテリーは出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、バッテリーをフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。

## 充電する

バッテリーを充電するには下記の3つの方法があります。

- ・充電ケーブルで直接充電する
- ・壁掛け用ホルダーと充電ケーブルを使用して充電する
- ・急速充電器を使用して充電する。

\*本体のみ仕様「BBS1BASE」には、充電ケーブル用のコネクタ差し込み口はありません。バッテリーの充電は、急速充電器をご使用ください。

## 充電ケーブルを直接差し込んで充電する 図2

- 1) クリーナー本体を電源コンセントの近くに置きます。
- 2) 充電ケーブルのコネクタをクリーナー本体のコネクタ差し込み口に差し込みます。
- 3) 充電ケーブルの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。  
充電中はバッテリー残量計が緑色にゆっくり点滅します。  
充電が完了すると、バッテリー残量計が点灯に変わり、数分間点灯して消灯します。
- 4) 充電ケーブルの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ・充電中、充電ケーブルとクリーナー本体が熱くなりますが異常ではありません。
- ・クリーナーを使用していないときはいつでも充電できます。

### 壁掛け用ホルダーを設置する 図 3

壁掛け用ホルダーは、電源コンセントの近くに取り付けてください。

- 1) 壁掛け用ホルダーのフロントプレートを取り外します。  
フロントプレートは、黄色いテープを引くと外せます。  
黄色いテープを引いても取り外せないときは、壁掛け用ホルダーの下から指を入れ、フロントプレートを内側から押し出してください。  
フロントプレートを取り外すと、取り付け用のネジが入っています。
- 2) 取り付け用のネジで、壁掛け用ホルダーを壁に固定します。  
壁掛け用ホルダーは、コンセントから 0.9~1.5mの高さに取り付けてください。
- 3) 確実に取り付けられていることを確認します。
- 4) 充電ケーブルのコネクターを壁掛け用ホルダーの下から挿入し、壁掛け用ホルダーのコネクター取り付け部にしっかり差し込みます。  
コネクターの向きに注意して差し込んでください。
- 5) 壁掛け用ホルダー内の表示に従って、充電ケーブルのコードを配線します。
- 6) フロントプレートを壁掛け用ホルダーに取り付けます。  
“カチッ”と音がして、確実に取り付けられたことを確認してください。
- 7) 充電ケーブルの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

### 壁掛け用ホルダーと充電ケーブルを使用して充電する 図 4

- 1) 壁掛け用ホルダーにクリーナー本体を上から差し込みます。  
“カチッ”と音がして、確実に取り付けられたことを確認してください。  
クリーナー本体を壁掛け用ホルダーに差し込んで充電が開始されると、バッテリー残量計が緑色にゆっくり点滅し始めます。  
充電中はバッテリー残量計が緑色にゆっくり点滅します。  
充電が完了すると、バッテリー残量計が点灯に変わり、数分間点灯して消灯します。
- 2) クリーナー本体を壁掛け用ホルダーから抜きます。
  - ・ 充電中、充電ケーブルとクリーナー本体が熱くなりますが異常ではありません。
  - ・ クリーナーを使用していないときはいつでも充電できます。

### 急速充電器を使用して充電する

急速充電器を使用して充電するときは、『充電器の取扱説明書』をお読みください。

## 充電時間（充電ケーブル使用時）

下記に記載されている充電時間は最適条件での充電時間です。

充電状態、バッテリーの温度、バッテリーの使用年数等の要因により異なります。

	ボッシュ DIY 用リチウムイオンバッテリー2.5Ah 使用時
空→100%	約 4 時間

急速充電器を使用して充電した場合の充電時間は、『充電器の取扱説明書』をお読みください。

## 付属品を取り付ける・取り外す

### 延長パイプの取り付け・取り外し 図 5

- 延長パイプを取り付けるときは、延長パイプ取り外しボタンがある側を、クリーナー本体の接続部に差し込みます。“カチッ”と音がするまで差し込んでください。
- 延長パイプを取り外すときは、延長パイプ取り外しボタンの◎マーク側を“カチッ”と音がするまで押し込んでロックを解除し、引き抜きます。

### ハイパワーモーターブラシノズルの取り付け・取り外し 図 6

- ハイパワーモーターブラシノズルを取り付けるときは、延長パイプをハイパワーモーターブラシノズルに“カチッ”と音がするまで差し込みます。
- ハイパワーモーターブラシノズルを取り外すときは、ハイパワーモーターブラシノズル取り外しボタンの◎マーク側を“カチッ”と音がするまで押し込んでロックを解除し、引き抜きます。

## 掃除する 図 7

オン・オフスイッチを引き込むと電源が入ります。オン・オフスイッチは、引き込むと固定されます。

クリーナーの電源が入ると、バッテリー残量計が緑色に点灯します。

## ターボモードにする 図 8

標準モードで使用時、ターボモードボタンを押すと、ターボモードになります。ターボモードになると、バッテリー残量計が点滅になります。再度ターボモードボタンを押すと、標準モードになります。

## 作業時間（目安）

ボッシュ DIY 用リチウムイオンバッテリー 2.5Ah 使用時の時間です。

作業内容	作業時間
ハイパワーモーターブラシノズル以外のノズル・ブラシを取り付けて、標準モードで使用したとき	約 50 分
ハイパワーモーターブラシノズルを取り付けて、標準モードで使用したとき	約 37 分
ハイパワーモーターブラシノズルを取り付けて、ターボモードで使用したとき	約 6 分

バッテリーの自然消耗は、以下の方法で遅らせることができます。

- ・バッテリーを 0℃～45℃の充電可能周囲温度範囲内でのみ充電する
- ・バッテリーを -20℃～50℃の保管可能周囲温度範囲内で保管する。
- ・バッテリーをフル充電した状態、または完全に放電した状態で長期間保管しない。

## 付属品を交換して掃除する 図 9

必要に応じて、ノズルやブラシを取り付けてください。

- フレキシブル隙間ノズル：隙間や角などの掃除
- 2-in-1 コンビネーションブラシノズル：窓枠、食器棚、家具などの掃除

- ・フレキシブル隙間ノズルと 2-in-1 コンビネーションブラシノズルは、壁掛け用ホルダー下部に収納できます。

## 電源を切る 図 7

掃除が終わったら、クリーナー本体の電源を切ります。

クリーナーが作動中、オン・オフスイッチを引き込むと電源が切れます。

## ダストボックスのゴミを捨てる 図 10

吸引能力を最大限に発揮するため、使用後はダストボックスのゴミを毎回捨ててください。作業中でも、ダストボックス内のゴミが“max”マークに達したときには、ゴミを捨ててください。

ダストボックス内のゴミが“max”マークを超えると、フィルターがほこりで詰まり始める恐れがあるため、ゴミはためないでください。

ダストボックスのゴミを捨てるときは、必ずフィルターユニット内のゴミの量も確認してください。必要に応じて、「フィルターユニットのお手入れ」の手順に従って、フィルターユニットもお手入れしてください。

## ダストボックスを取り外す 図 11

- ダストボックス取り外しボタンを“カチッ”と音がするまで押して、ダストボックスを矢印の方向に開いて取り外します。

## ゴミを捨てる 図 12

- 1) ダストボックスからフィルターユニットを引き抜きます。
- 2) ダストボックス内のゴミを捨てます。
- 3) ダストボックス内の排出口の周りに汚れが詰まっている場合はこれも取り除きます。

## ダストボックスを取り付ける 図 13

- 1) フィルターユニットをダストボックスに挿入し、押し込みます。正しく装着されていることを確認してください。
- 2) クリーナー本体下部の溝にダストボックスの凸を差し込み、ダストボックスを矢印の方向に閉じます。  
ダストボックス取り外しボタン部で“カチッ”と音がして、確実に閉じられたことを確認してください。

**！注意：**ダストボックスを取り付けるときに抵抗があった場合は、無理に取り付けず、フィルターユニットが確実に取り付けられているか確認してください。

## フィルターユニットのお手入れ

クリーナーを最適な状態でお使いいただくため、フィルターユニットを定期的にお手入れしてください。

**！注意：** フィルターユニットのお手入れをするときは、クリーナー本体の電源を切り、バッテリーを取り外してください。

- 1) ダストボックス取り外しボタンを“カチツ”と音がするまで押して、ダストボックスを矢印の方向に開いて取り外します。 
- 2) ダストボックスからフィルターユニットを引き抜きます。 

### メインフィルターのお手入れ 、

- 1) メインフィルターの赤いノブを3回以上回転させます。  
ノブは1回の回転で180°以上回してください。
  - 2) プレフィルターとメインフィルターのそれぞれを持ち、メインフィルターを矢印の方向に回して取り外します。
- メインフィルターが特に汚れている場合は、ゴミ箱の上で軽くはたいてゴミを落とします。
  - ・ メインフィルターはお手入れ後、すぐに使用可能です。

**！注意：** フィルターを洗い流す必要はありません。

### プレフィルターのお手入れ

- プレフィルターを軽くはたいて、プレフィルター内のゴミを捨てます。
- プレフィルター内のゴミが十分に落ちなかった場合は、乾いた布を使用して表面から汚れを落とします。

## ダストボックスを取り付ける 図 17

- 1) プレフィルターにメインフィルターを挿入し、メインフィルターを“カチッ”と音がするまで矢印の方向に回して固定します。
- 2) フィルターユニットをダストボックスに挿入し、押し込みます。正しく装着されていることを確認してください。
- 3) クリーナー本体下部の溝にダストボックスの凸を差し込み、ダストボックスを矢印の方向に閉じます。  
ダストボックス取り外しボタン部で“カチッ”と音がして、確実に閉じられたことを確認してください。 図 13

## ハイパワーモーターブラシノズルのお手入れ 図 18

！注意： お手入れをするときは、クリーナー本体の電源を切り、バッテリーを取り外してください。

- a 回転ブラシを矢印の方向（側）に“カチッ”と音がするまで回して、ロックを解除し、ハイパワーモーターブラシノズルの側面から引き出します。
- b はさみを使用してブラシに巻きついた糸や毛を切り、それらを取り除きます。
- c 回転ブラシをハイパワーモーターブラシノズルの側面から差し込み、ガイドバーに沿って押し込みます。回転ブラシを時計方向（側）に“カチッ”と音がするまで回して固定します。

！注意： ハイパワーモーターブラシノズルは回転ブラシを取り付けた状態でのみ使用してください。

## トラブルシューティング

症 状	対 処
オン・オフスイッチを引き込んでも作動せず、バッテリー残量計も点灯しない	バッテリーが正しく取り付けられ、バッテリーが充電されていることを確認してください
オン・オフスイッチを引き込んでも作動せず、バッテリー残量計が赤色で 10 秒間点灯する	バッテリーまたはクリーナー本体が熱く、または冷たくなりすぎている バッテリーまたはクリーナー本体が適切な温度になるまで待つ

## クリーニング

- ！注意：クリーニングする前に、クリーナー本体の電源を切り、バッテリーを取り外してください。
  - ！注意：研磨性の洗浄材、ガラスクリーナー、万能クリーナーは使用しないでください。
  - ！注意：クリーナー本体を水に浸さないでください。
- クリーナー本体とプラスチック製付属品は標準のプラスチック用品用洗浄剤でお手入れしてください。

## バッテリー残量計の表示

バッテリー残量計	バッテリー・クリーナーの状態
緑色で点灯	クリーナーが標準モードで作動している
緑色でゆっくり点滅	クリーナーがターボモードで作動している
赤色でゆっくり点滅	バッテリーの残量が20%以下
消 灯	バッテリーの残量が0%
緑色で点滅	充電中
緑色で点灯 2分間点灯したままになり、その後消灯	バッテリーがフル充電されている
赤色で点灯 10秒間点灯したままになり、その後消灯	バッテリーまたはクリーナー本体が、熱くまたは冷たくなりすぎている

## 修理を依頼するときは

- ◆ 『トラブルシューティング』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。  
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

## 保証に関して

- 保証に関する詳細は、保証書に記載されておりますので、そちらをご参照ください。
- 保証期間は「お買い上げ日から1年間」となっております。  
ただし、バッテリーは消耗品ですので保証の対象外となります。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金は、技術料、部品代などで構成されています。  
技術料：診断、修理、調整などの作業費用  
部品代：修理に使用した部品代金

### コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9：00～午後5：30

※ 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。  
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

### ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

### ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4  
TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

### ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1  
TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407